

講義シラバス									
科目名	アシスタントプログラム	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科			コース		学年	1年生		
講師名	対馬 友理	講師プロフィール	札幌市内美容室で勤務後、フリーランスヘアメイクとして活躍。 札幌、道内、東京等で、広告、CMを中心にモデル、タレント、アーティストのヘアメイクを担当。						
【授業を通じての到達目標】 現場実習に備えて、クライアントやお客様に対するマナー、技術を身につける。									
【学習内容】 アシスタントとして必要な知識や技術を身につける。									
【使用教科書・教材・参考図書】 メイク道具、ヘア道具一式、筆記用具					【授業時間外における学習】				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 自己紹介、自分の将来についてイメージする。 【到達目標】 自己紹介シート記入、発表				9	【授業テーマ】 それぞれの現場に合わせたアシスタントの動作や身だしなみを理解する。 【到達目標】 気遣いとは何か？を中心に考える。(ヘアセット演習)			
2	【授業テーマ】 それぞれの現場に合わせたアシスタントの動作や身だしなみについて理解する。 【到達目標】 実際の現場で使われる言葉や、ヘアメイクの現場について理解する。				10	【授業テーマ】 それぞれの現場に合わせたアシスタントの動作や身だしなみを理解する。 【到達目標】 現場でのマナーについて考える。 印象の良いアシスタントになれるようにする。			
3	【授業テーマ】 それぞれの現場に合わせたアシスタントの動作や身だしなみについて理解する。 【到達目標】 身だしなみを中心に考える。 アシスタントに入る時の持ち物等。				11	【授業テーマ】 それぞれの現場に合わせたアシスタントの動作や身だしなみを理解する。 【到達目標】 ムービー撮影に置いての動き、身だしなみ			
4	【授業テーマ】 それぞれの現場に合わせたアシスタントの動作や身だしなみについて理解する。 【到達目標】 撮影現場における動き、身だしなみ。				12	【授業テーマ】 それぞれの現場に合わせたアシスタントの動作や身だしなみを理解する。 【到達目標】 スチール撮影における動き、身だしなみ			
5	【授業テーマ】 それぞれの現場に合わせたアシスタントの動作や身だしなみについて理解する。 【到達目標】 現場を想定したアシスタントワークの実践。(ヘア中心)				13	【授業テーマ】 それぞれの現場に合わせたアシスタントの動作や身だしなみを理解する。 【到達目標】 ブライダル撮影における動き、身だしなみ			
6	【授業テーマ】 それぞれの現場に合わせたアシスタントの動作や身だしなみについて理解する。 【到達目標】 現場を想定したアシスタントワークの実践。(メイク中心)				14	【授業テーマ】 ハキハキと元気にアシスタントらしく振る舞えるようにする。 【到達目標】 自分の強みについて考える。			
7	【授業テーマ】 それぞれの現場に合わせたアシスタントの動作や身だしなみについて理解する。 【到達目標】 現場を想定したアシスタントワークの実践。(ネイル中心)				15	【定期試験内容】 ハキハキと元気にアシスタントらしく振る舞えるようにする。 【評価項目とフィードバック】 1分間スピーチ。			
8	【授業テーマ】 それぞれの現場に合わせたアシスタントの動作や身だしなみについて理解する。 【到達目標】 今までのまとめ筆記、実技 中間チェック				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス									
科目名	コミュニケーション技法 I	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科			コース		学年	1年生		
講師名	中城美香	講師プロフィール	エステティシャン歴17年。エステサロン運営(市内2店舗)。美容関連イベント企画主催運営、自身のラジオ番組パーソナリティー。女性のための美容活動を幅広く行う。						
【授業を通じての到達目標】									
7月受検のコミュニケーションスキルアップ検定に向けての知識をつける。現場において必要なコミュニケーションスキルを身につけ、常に自分の考え・意思を明確化することを習慣にし、どのような場面でもプレゼンできるようにする。クライアントに対して、提示された仕事内容以上のことを提供・提案できるようになるためにコミュニケーション能力を高め、コミュニケーション力を学ぶ。									
【学習内容】									
ビジネスマナー、コミュニケーションスキル、プレゼンテーションの各分野を座学とアクティブラーニング等にて学ぶ。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
コミュニケーションスキルアップ検定教本、筆記用具、ノート					定期的な宿題提出				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 ～オリエンテーション～授業の目的と到達目標の確認。検定スキルチェック。 ※小テスト 【到達目標】 シラバスの説明。現場において有益となる1年間で身につけるべきことを習慣化できるように理解する。日々の意識付けができるようになる。授業の心構え・準備を整える。				9	【授業テーマ】 サービスマインド(接客マナー)②(アクティブラーニング)※小テスト 【到達目標】 接客における基礎知識を理解できる。マニュアル以外のサービスがあることを知り、その重要度を理解する。さらに、どのような状況においても臨機応変さと可能性の幅を知る。アクティブラーニングを交えることで、実際の場面を想像し、行動できるようにする。			
2	【授業テーマ】 コミュニケーションとは？ノンバーバルコミュニケーション・基本対話スキル(言葉のコミュニケーション)※小テスト 【到達目標】 現場におけるコミュニケーションの重要度を理解する。日常生活におけるコミュニケーションの質を上げる。				10	【授業テーマ】 検定試験対策※小テスト 【到達目標】 試験に向けて、これまで学んできたことの最終確認・対策。			
3	【授業テーマ】 自己表現スキル(プレゼンテーション)※小テスト 【到達目標】 常に自分の考え・意思・意欲を明確化することを習慣にする。それにより、どのような場面であっても自分の意見を発言・プレゼンができるようになり、現場において自分の役割を最大限にアピールできるようにする。				11	【授業テーマ】 検定試験 【到達目標】			
4	【授業テーマ】 社会的スキル(ビジネスマナー)①※小テスト 【到達目標】 社会人としてのマナーの基礎を習得し、実際の場面においてもスムーズに行えるようになる。				12	【授業テーマ】 コミュニケーション実技トレーニング(アクティブラーニング)※小テスト 【到達目標】 学んできたことを元に、説得力のあるコミュニケーション力を身につける。特にノンバーバルコミュニケーションを意識したロープレ。			
5	【授業テーマ】 社会的スキル(ビジネスマナー)②(アクティブラーニング)※小テスト 【到達目標】 社会人としてのマナーの基礎を習得し、実際の場面においてもスムーズに行えるようになる。学んだことを元にロープレをしながら身につける。				13	【授業テーマ】 プレゼンテーション・スピーチ①実技トレーニング(アクティブラーニング)※小テスト 【到達目標】 学んできたことを元に、説得力のあるプレゼンテーション力を身につける。ロープレ・アクティブラーニングを交えることで、相手の考え方・伝え方を知ることができる。			
6	【授業テーマ】 社会的スキル(ビジネスマナー)③(アクティブラーニング) 【到達目標】 社会人としてのマナーの基礎を習得し、実際の場面においてもスムーズに行えるようになる。学んだことを元にロープレをしながら身につける。				14	【授業テーマ】 プレゼンテーション・スピーチ②※小テスト 【到達目標】 プレゼンテーション大会に向けて、プレゼン内容の考案・コンセプトシート作成。			
7	【授業テーマ】 サービスマインド(接客マナー)①※小テスト 【到達目標】 接客における基礎知識を理解できる。マニュアル以外のサービスがあることを知り、その重要度を理解することができる。				15	【定期試験内容】 プレゼンテーション大会 【評価項目とフィードバック】 「美」をテーマに、それぞれの価値観を伝えられるようになる。また、自分以外のプレゼンを聞くことで説得力のあるプレゼンとは何かを学ぶ。			
8	【授業テーマ】 前期中間チェック 【到達目標】				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導									

講義シラバス

科目名	トレンドメイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース		学年	1年生		
講師名	松丸 亜弥美	講師プロフィール	ヘアメイクアーティストとして札幌市内に個人サロンを経営。スチール撮影、ブライダル、イベント、CM、撮影などのヘアメイクや、一般の方のヘアメイクや、ヘアメイクレッスンもサロンで行っている。						

【授業を通じての到達目標】

ヘアメイクアーティストとして時代の変化や流行に敏感になることでメイクの知識・技術・提案力を身につけ、自分自身のセンスも磨く。

【学習内容】

様々なコスメを使いながら、トレンドのメイクを学ぶ。

【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式・筆記用具・ノート

【授業時間外における学習】

回	授業計画	回	授業計画
1	<p>【授業テーマ】 オリエンテーション～授業の目的と到達目標の確認～ スキンケア&マッサージ</p> <p>【到達目標】 シラバス内容をしっかりと理解した後、メイクの仕上がりを左右する保湿・マッサージを学ぶ。</p>	9	<p>【授業テーマ】 フルメイク</p> <p>【到達目標】 肌・眉・アイメイク・チーク・リップ・ハイライトにトレンドを取り入れながらフルメイクをする。(相モデル)</p>
2	<p>【授業テーマ】 2020年トレンドのベース作り(セルフメイク)</p> <p>【到達目標】 旬のベースメイクアイテムを使い、肌の質感、立体感を意識したベースメイクテクニックを学ぶ。</p>	10	<p>【授業テーマ】 2020ssトレンド研究</p> <p>【到達目標】 Instagramやネットを見て2020ssメイクを調べ、セルフメイクでトレンド顔を作る。</p>
3	<p>【授業テーマ】 2020年トレンドのベース作り(相モデル)</p> <p>【到達目標】 旬のベースメイクアイテムを使い、肌の質感、立体感を意識したベースメイクテクニックを学ぶ。</p>	11	<p>【授業テーマ】 2020ssトレンド研究</p> <p>【到達目標】 Instagramやネットを見て2020ssメイクを調べ、相モデルでトレンド顔を作る。</p>
4	<p>【授業テーマ】 肌悩みに合わせたコントロールカラー選び</p> <p>【到達目標】 コントロールカラーの役割と効果を学び、肌悩みに合ったコントロールカラー選びが出来るようになる。</p>	12	<p>【授業テーマ】 印象チェンジメイク</p> <p>【到達目標】 自分の顔の特徴を知り印象の違うメイクが出来るようになる。</p>
5	<p>【授業テーマ】 眉～トレンドの眉+様々な眉の形</p> <p>【到達目標】 相モデルの顔・毛質に合ったアイテム選びと眉の描き方、眉毛の形で変わる顔のイメージを知る。</p>	13	<p>【授業テーマ】 印象チェンジメイク</p> <p>【到達目標】 相モデルの顔の特徴を知り印象の違うメイクが出来るようになる。</p>
6	<p>【授業テーマ】 アイメイク～トレンドの色・アイテムを使ったアイメイク</p> <p>【到達目標】 流行のアイシャドウを使いながらビューラー・マスカラで印象的なアイメイクテクニック</p>	14	<p>【授業テーマ】 相モデルにお顔に合ったトレンドメイク・コンセプトシート作成</p> <p>【到達目標】 相モデルに似合うメイク・コンセプトシートを時間内に仕上げる。</p>
7	<p>【授業テーマ】 チーク&リップ～トレンドの色・アイテムを使ったチーク・リップ</p> <p>【到達目標】 トレンドカラーを抑えつつ、血色感や立体感のあるチークの乗せ方と美しいリップの塗り方を学ぶ。</p>	15	<p>【定期試験内容】 相モデルにお顔に合ったトレンドメイク・コンセプトシート作成</p> <p>【評価項目とフィードバック】 相モデルに似合うメイク・コンセプトシートを時間内に仕上げる。(メイク40分・シート20分)</p>
8	<p>【授業テーマ】 ハイライト・シェーディング</p> <p>【到達目標】 ハイライト・シェーディングで立体感・艶の出し方を学ぶ。セルフでフルメイク。</p>	<p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>	

自己管理が出来るよう指導。忘れ物(ネーム・シラバス・道具)遅刻・欠席・授業態度の指導。

講義シラバス

科目名	ネイルアート	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース		学年	1年生		
講師名	前田聖子	講師プロフィール	日本ネイリスト協会認定講師。ネイルサロンオーナー。 サロンワークをしつつ10年前からベルエポック美容専門学校にてネイル講師を務める						

【授業を通じての到達目標】

ネイルケアの基本を身に付け+αでアート等の提案も出来るようになる

【学習内容】

ハンド及びフットのネイルケア・カラーリング
アクリル絵の具やストーンを使ったデザイン

【使用教科書・教材・参考図書】

ネイル教材一式・都度告知のあった道具

【授業時間外における学習】

定期的な宿題提出

回	授業計画	回	授業計画
1	【授業テーマ】 オリエンテーション・教材の検品、道具の説明	9	【授業テーマ】 フラットアート
	【到達目標】 道具の名称や使い方を理解する		【到達目標】 色々なお花をバランスよく描けるようになる 5枚花2種、バラ
2	【授業テーマ】 ファイルの使い方	10	【授業テーマ】 フラットアート
	【到達目標】 ファイルを正しく使ってラウンド・オーバルにスタイリングできるようになる		【到達目標】 色々なアニマル柄を知り描けるようになる
3	【授業テーマ】 ネイルケア	11	【授業テーマ】 フットケアカラー
	【到達目標】 ケアの手順を理解し、必要な道具を正しく使えるようになる		【到達目標】 フットケアの仕方を理解し正しく施術できるようになる
4	【授業テーマ】 ネイルケア	12	【授業テーマ】 フラットアート
	【到達目標】 よりケアについて理解を深めスムーズに施術できるようになる		【到達目標】 レース、スポンジアートを習得する
5	【授業テーマ】 ケア・カラーリング	13	【授業テーマ】 チップ制作
	【到達目標】 ケアからカラーリングまでの流れを理解する		【到達目標】 習ったアートを組み合わせオリジナルのネイルチップを作る
6	【授業テーマ】 ケア・カラーリング	14	【授業テーマ】 ケア・カラー・アート
	【到達目標】 ケアからカラーリングまで通して出来るようになる		【到達目標】 ネイルケアカラーの基本的流れを再確認する
7	【授業テーマ】 色々なカラーリング方法	15	【定期試験内容】 ケアカラー、アート1本
	【到達目標】 フレンチカラーリング、グラデーショカラーリングの仕方を理解しバランスよく塗れ		【評価項目とフィードバック】 制限時間内にケアカラーをし、テーマに沿ったアートを施す
8	【授業テーマ】 前期中間チェック	【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
	【到達目標】 ケアカラーの基本的な流れを理解し正しく施術できるか確認する		
【履修に当たっての心構え・留意点】			
忘れものがないよう持ち物を管理、身だしなみチェック			

講義シラバス

科目名	ブライダル	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース		学年	1年生		
講師名	藤 なつき	講師プロフィール	札幌ベルエポック専門学校をブライダルコース、美容師通信課程卒業。道外のサロンで美容師業、ヘアメイク、テレビ局を経験。札幌に戻りブライダル会社にてヘアメイク、コーディネーターとして勤務。現在、フリーランスヘアメイクとして婚礼、撮影をメインに働いております。						

【授業を通じての到達目標】

1、ブライダルの基礎的な用語を理解する。 2、ブライダルの基礎的なヘアメイクができるようになる。 3、ドレスを着せれるようになる。

【学習内容】

ブライダルヘアメイクの基礎を学び、ブライダルの基礎的な用語、ドレスの種類、ブライダルヘアメイクを学ぶ。

【使用教科書・教材・参考図書】

筆記用具、ヘアメイク道具一式、ノート、ファイル

【授業時間外における学習】

1、事前準備 2、相モデルに合うヘアメイクを考えてくる 3、ノート、プリント整理

回	授業計画	回	授業計画
1	<p>【授業テーマ】 オリエンテーション～この授業の目的と到達目標の確認</p> <p>【到達目標】 シラバスを理解する。ブライダルの仕事内容を理解する。次回からの授業の心構え・準備をしっかりと整える。</p>	9	<p>【授業テーマ】 色打掛に合うヘアセットができるようになる。(ウィッグ)</p> <p>【到達目標】 洋装と和装のヘアの違いを理解する。色打掛に合うヘアセットができるようになる。</p>
2	<p>【授業テーマ】 相モデルでドレスの着せれるようになる。</p> <p>【到達目標】 ドレスを着せれるようになる。簡単なヘアセットをし、ドレスに合わせた小物選びをしトータルで仕上げる。(ドレス着用)</p>	10	<p>【授業テーマ】 和装に合うヘアメイクを学ぶ。ヘアのレパートリーを増やす。(ウィッグ)</p> <p>【到達目標】 和装に合うメイクを学ぶ。簡単に手早くヘアを作れるようになる。</p>
3	<p>【授業テーマ】 ブライダルヘアメイクと普段のメイクの違いを学ぶ。ウィッグでブライダルヘアを作る。</p> <p>【到達目標】 簡単なハーフアップを作れるようになる。お花選びができるようになる。(ウィッグ)</p>	11	<p>【授業テーマ】 9週目と10週目に学んだことを生かし、和装に合うヘアを作れるようになる。(相モデル)</p> <p>【到達目標】 ボリューム、お花のバランスを意識して和装に合うヘアを作れるようになる。</p>
4	<p>【授業テーマ】 相モデルで3週目にならったヘアを作る。</p> <p>【到達目標】 人頭でヘアセットになれ、作ったヘアを写真にとれるようになる。(ドレス着用・相モデル)</p>	12	<p>【授業テーマ】 和装に合うメイクができるようになる。(相モデル)</p> <p>【到達目標】 つけまつげをつけたメイクができるようになる。</p>
5	<p>【授業テーマ】 相モデルでブライダルメイクができるようになる。</p> <p>【到達目標】 ブライダルメイクができるようになる。ツヤ肌を作れるようになる。(相モデル)</p>	13	<p>【授業テーマ】 1人目 時間を意識してヘアメイクをし、ヘアチェンジができるようになる。(相モデル)</p> <p>【到達目標】 60分でヘアメイクをし、25分以内でヘアチェンジができるようになる。</p>
6	<p>【授業テーマ】 1人目、2人目 3人1組でブライダルヘアメイクができるようになる。</p> <p>【到達目標】 モデルに合わせたドレス小物選びヘアメイクができるようになる。(相モデル・ドレス着用)</p>	14	<p>【授業テーマ】 2人目 時間を意識してヘアメイクをし、ヘアチェンジができるようになる。(相モデル)</p> <p>【到達目標】 60分でヘアメイクをし、25分以内でヘアチェンジができるようになる。</p>
7	<p>【授業テーマ】 3人目 3人1組でブライダルヘアメイクができるようになる。和装の基礎的な小物を学ぶ。</p> <p>モデルに合わせたドレス小物選びヘアメイクができるようになる。(相モデル・ドレス着用)</p>	15	<p>【定期試験内容】 ブライダルヘアメイク (相モデル) 和装、洋装どちらか選び</p> <p>【評価項目とフィードバック】 自分でテーマを決め、ブライダルヘアメイクを仕上げられるようになる。</p>
8	<p>【授業テーマ】 ドレスのメンテナンスができるようになる。デモを見てあみおろしを作る。(ウィッグ)</p> <p>ドレスの縫い方を理解する。あみおろしができるようになる。</p>		<p>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>
<p>【履修に当たっての心構え・留意点】 事前準備、忘れ物減点あり</p>			

講義シラバス

科目名	ヘアセット	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース		学年	1年生		
講師名	佐々木 智子	講師プロフィール	美容学校卒業後 東京のサロンにて約9年、一般美容師業務兼メイク担当。札幌にもどり開業、現在は、美容室経営でサロンワーク、多方面にてイベント、撮影、ブライダル、舞台などのヘアメイク業務にも携わっています。ベルエポックの非常勤講師としては、17年目になります。						
【授業を通じての到達目標】									
プロを目指す上で必要とする 仕事への姿勢、準備、基本的な基礎知識を習得する。									
【学習内容】									
頭の形、基本となるブロッキング、ホットカーラー巻き、アイロンスカイ、シニョンスタイル、ハーフアップを習得する。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
ウィッグ、ホットカーラー、アイロン、コーム、ブラシ、ダッカール、ピン、ゴム、ノート、筆記用具(3色のペン含む)					授業内で書くことや、資料の添付などを整理してノート作りをする。習得した技術は 授業外で最低一度は練習する。				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 オリエンテーション。ブライダル衣装店内におけるヘアメイクの重要性について。道具について。どうぐの扱い方と実際に髪の毛をまとめることができる。(ウィッグ使用) 【到達目標】 道具の名前を覚える。ブロッキングの位置を覚え髪のとかし方、ゴムで結べるができる。				9	【授業テーマ】 夜会巻きスタイルの種類、用途を知る。ブロッキングを習得して手順を習得する。ホットカーラー巻②の位置を覚える。 【到達目標】 ヘアセットの基礎となる、道具の種類、扱い方、接客、基本スタイル シニョンと夜会巻きスタイルを創る技法を習得します。夜会巻きスタイル①(トップ面)ブロッキングを習得して手順を習得する。覚える。			
2	【授業テーマ】 ホットカーラー、アイロンの扱い方を知り髪にカールをつけることができる。(ウィッグ使用)シニョンブロッキングを覚える。ピンの打ち方を覚える。 【到達目標】 ホットカーラー、アイロンの扱い方を覚え、髪を巻くことができる。ホットカーラー全頭のロフト位置を覚える。ピンの打ち方を習得。				10	【授業テーマ】 夜会巻①仕上げまで習得。②(サイドパート)ブロッキングを習得。 【到達目標】 ①②のスタイルの違いとブロッキングの違いを理解できるようになる。			
3	【授業テーマ】 シニョンスタイル① 手順を知り創る。 シニョンスタイルを完成できる。(ウィッグ) 【到達目標】 基本のシニョンのブロッキングを覚え、手順習得。				11	【授業テーマ】 ブロッキング②仕上げまで習得。トップにカールを入れるスタイル習得。 【到達目標】 バックは 夜会巻①②でフロント、トップ、にアレンジ技術技法を理解でき仕上げる ことができる。			
4	【授業テーマ】 シニョンスタイル② 手順を知り創る。 シニョンスタイルを完成できる。(ウィッグ) 【到達目標】 ブロッキング②の手順を覚えて シニョンを仕上げるができる。				12	【授業テーマ】 人頭ヘアセット、アイモデル。 【到達目標】 夜会巻きスタイルを人頭で実践。トップ、サイド、アレンジ(可能な場合)			
5	【授業テーマ】 シニョン①② にアレンジ、サイドをねじる、編み込み 入れて仕上げる。 【到達目標】 シニョン①②の手順、面、シニョンの位置によるイメージの違いを理解できる。				13	【授業テーマ】 人頭ヘアセット、アイモデル。 【到達目標】 夜会巻きスタイルを人頭で実践。トップ、サイド、アレンジ(可能な場合)			
6	【授業テーマ】 人頭ヘアセット。アイモデル。 【到達目標】 人頭にの道具の取り扱い方の注意点を理解してホットカーラー、アイロン使いシニョンを仕上げるができる。				14	【授業テーマ】 シニョン、夜会、のバリエーション技術を増やす雨のアレンジ技法習得。 【到達目標】 基本スタイルからアレンジ技法を取り入れ スタイルをつくれるようになる。			
7	【授業テーマ】 人頭ヘアセット。アイモデル。 【到達目標】 人頭にの道具の取り扱い方の注意点を理解してホットカーラー、アイロン使いシニョンを仕上げるができる。				15	【定期試験内容】 バックは 夜会巻①②でフロント、トップ、にアレンジ技術を取り入れ スタイルを仕上げる。ホットカーラー巻きから60分。 【評価項目とフィードバック】 1、正しいブロッキング 2、面、おくれ毛処理 3、毛流れ、4、トータルバランス、5、ノートの仕上げ、道具の扱い、忘れ物			
8	【授業テーマ】 前期中間チェック 【到達目標】 ウィッグで 基本のシニョンスタイルを仕上げる。ホットカーラー巻きからシニョン完成まで60分。				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	ヘアメイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース		学年	1年生		
講師名	メイクアップアトリエ	講師プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビなどの撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダルなどのモデルやタレントアナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、さらに世界の3大コレクションであるニューヨークコレクションにも、Japanチームとして参加するなど、海外まで活動の場を広げているアーティストが16名所属するヘアメイク事務所です。						

【授業を通じての到達目標】

プロとしてのヘアメイク技術を取得し、現場で通用する高いレベルを目指す
作品作り

【学習内容】

ヘアメイクの技術を取得する

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習】

回	授業計画	回	授業計画
1	<p>【授業テーマ】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【到達目標】 オリエンテーション 授業の流れを知り、仕事の心構え、持ち物等プロとして必要な事柄を理解する</p>	9	<p>【授業テーマ】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【到達目標】 トレンドなメイクを理解し、デザイン出来る様になる</p>
2	<p>【授業テーマ】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【到達目標】 ヘアアイロンの使い方を覚える(ウィッグ)</p>	10	<p>【授業テーマ】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【到達目標】 相モデルでトレンドメイクを施術する</p>
3	<p>【授業テーマ】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【到達目標】 整髪料を使ってヘアセットをする スプレー・オイル・ワックスの使い方を理解する</p>	11	<p>【授業テーマ】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【到達目標】 アイブロウのテクニックを学ぶ</p>
4	<p>【授業テーマ】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【到達目標】 ピンングのテクニックを学ぶ</p>	12	<p>【授業テーマ】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【到達目標】 アイラインのテクニックを学ぶ</p>
5	<p>【授業テーマ】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【到達目標】 ピンングのテクニックを学ぶ</p>	13	<p>【授業テーマ】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【到達目標】 アイシャドウのパターンを学ぶ</p>
6	<p>【授業テーマ】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【到達目標】 ねじり編みが出来る様になる</p>	14	<p>【授業テーマ】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【到達目標】 ハーフアップの作り方を理解し、作れる様になる(テスト練習)</p>
7	<p>【授業テーマ】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【到達目標】 編み込みが出来る様になる</p>	15	<p>【定期試験内容】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【評価項目とフィードバック】 40分でポイントメイクとヘアセットを40分で仕上げる 定期試験</p>
8	<p>【授業テーマ】 基本のヘアメイクを学ぶ</p> <p>【到達目標】 編み込みを取り入れたヘアスタイルを作れる様になる(ウィッグ) 中間チェック</p>	<p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	メイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース		学年	1年生		
講師名	メイクアップアトリエ	講師プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビなどの撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダルなどのモデルやタレントアナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、さらに世界の3大コレクションであるニューヨークコレクションにも、Japanチームとして参加するなど、海外まで活動の場を広げているアーティストが16名所属するヘアメイク事務所です。						

【授業を通じての到達目標】

接客マナーの大切さや、メイク道具の綺麗な使い方、メイクの仕方の基礎を学ぶ
JESCメイク検定の合格を目指す

【学習内容】

接客マナーを意識し、30分以内でナチュラルメイクを仕上げる為のテクニックを学ぶ、筆記対策

【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式、テキスト

【授業時間外における学習】

回	授業計画	回	授業計画
1	<p>【授業テーマ】 オリエンテーション、科目の目標と必要性を理解し、セッティング、道具のケア方法を覚える</p> <p>【到達目標】 道具の名称とケア方法、身だしなみ、セッティングを覚える (テキストp.5～9、40、72)</p>	9	<p>【授業テーマ】 パーツごとの技術をレベルアップさせ、筆記模試を行い検定の合格を目指す</p> <p>【到達目標】 事前準備～リップまで30分以内に仕上げる ベース・チーク・リップの仕上げをチェック ※筆記小テスト</p>
2	<p>【授業テーマ】 接客を意識し、相モデルで施術する</p> <p>【到達目標】 セッティング、身だしなみを再確認し、事前準備～パウダーまでの手順を覚える (テキストp.10～21)</p>	10	<p>【授業テーマ】 パーツごとの技術をレベルアップさせ、筆記模試を行い検定の合格を目指す</p> <p>【到達目標】 事前準備～リップまで30分以内に仕上げる アイメイクの仕上げをチェック ※筆記小テスト</p>
3	<p>【授業テーマ】 接客を意識し、相モデルで施術する</p> <p>【到達目標】 事前準備～マスカラまでの手順を覚える (テキストp.26～31)</p>	11	<p>【授業テーマ】 パーツごとの技術をレベルアップさせ、筆記模試を行い検定の合格を目指す</p> <p>【到達目標】 事前準備～リップまで30分以内で仕上げる アイブロウの仕上げをチェック ※筆記小テスト</p>
4	<p>【授業テーマ】 接客を意識し、相モデルで施術する</p> <p>【到達目標】 事前準備～アイブロウまでの手順を覚える (テキストp.22～25)</p>	12	<p>【授業テーマ】 パーツごとの技術をレベルアップさせ、筆記模試を行い検定の合格を目指す</p> <p>【到達目標】 アイブロウの技術向上を目指す あいさつ・タイムコール等、検定と同じ様に (5分前コール) 筆記模試試験を行う</p>
5	<p>【授業テーマ】 接客を意識し、相モデルで施術する</p> <p>【到達目標】 事前準備～チーク・リップまでの手順を覚える (テキストp.32～39)</p>	13	<p>【授業テーマ】 パーツごとの技術をレベルアップさせ、筆記模試を行い検定の合格を目指す</p> <p>【到達目標】 模擬検定 スーツ着用 事前準備～リップまで30分以内で仕上げる(チークの入れ方) ※筆記小テスト</p>
6	<p>【授業テーマ】 接客を意識し、相モデルで施術する</p> <p>【到達目標】 事前準備～リップまでの仕上げ、タイムを計ってみる 40分目標</p>	14	<p>【授業テーマ】 パーツごとの技術をレベルアップさせ、筆記模試を行い検定の合格を目指す</p> <p>【到達目標】 JESC検定本番</p>
7	<p>【授業テーマ】 接客を意識し、相モデルで施術する</p> <p>【到達目標】 事前準備～リップまでの仕上げ、タイムを計ってみる 35分目標</p>	15	<p>【定期試験内容】 事前準備～リップまで30分以内で仕上げる</p> <p>【評価項目とフィードバック】 30分以内で施術をする 検定の振り返り</p>
8	<p>【授業テーマ】 接客を意識し、相モデルで施術する</p> <p>【到達目標】 事前準備～リップまで35分以内に仕上げる (中間チェック) ※筆記小テスト</p>		<p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	プロフェッショナルへの道	必修 選択の別	必修	開講 区分	通年	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科			コース		学年	1年生		
講師名	小川 智加	講師プロフィール	新卒で大手SPAアパレル企業に入職し、その後外資系アパレル会社のラグジュアリーブランドで販売、MD、VMDの職歴を積む。札幌ベルエポックでは業界経験を活かし、業界コラボをはじめファッション、ファッションビジネス中心に携わる。						
【授業を通じての到達目標】									
美容・ヘアメイク・ファッション・ブライダル業界で活躍できる職業人を目指す									
【学習内容】									
学校生活のルールを理解する。 コミュニケーション能力を身につける。業界で活躍できるプロフェッショナルな人材を目指す。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
プロ道ノート、筆記用具									
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】4/17 ・自己紹介 ・学生便覧 決まりごとの理解 ・欠席、単位について 【到達目標】 ・自身を知ってもらうよう工夫して紹介ができる ・学生便覧、欠席、単位取得の理解ができる				10	【授業テーマ】6/26 ・学校、クラスルールについて「主体性」と「行動力」 【到達目標】 ・自主性と主体性の違いを理解できる ・自ら考えて責任を持った行動ができる「自責思考」			
2	【授業テーマ】4/24 ・学校行事、学年歴、研修の案内についての見方と理解 【到達目標】 ・行事や研修に参加する意義と意欲について理解できる ・有意義な学校生活を送るために必要を理解して学ぶことができる				11	【授業テーマ】7/3 ・学校、クラスルールについて「好奇心」と「創造力」 【到達目標】 ・美容、ファッション界の著名人に興味を持って創造力は働かせることができる ・物事に好奇心を持って考えることができる			
3	【授業テーマ】 ・自身の目標設定と将来設計 ・社会人としての心得 ・GWの過ごし方 【到達目標】 ・社会人としての心得を理解できる ・GWの過ごし方を理解できる				12	【授業テーマ】7/10 ・学校、クラスルールについて「コミュニケーション」 ・夏休み前の課題、ルールマナーについて 【到達目標】 ・業界人のコミュニケーション力を知ることができる ・自身の強みを活かしてコミュニケーションをグループで発揮することができる			
4	【授業テーマ】5/15 ・自己PR(自己紹介1分) ・将来目指す職業、仕事について ・ヘアメイクアーティストになるために必要なこと 【到達目標】 ・自己分析をしてクラス全体に向けてプレゼンテーションができる ・最新の美容・ファッションを学んで将来に繋げてイメージができる				13	【授業テーマ】8/21 ・夏休み明け課題提出、振り返り ・アシスタントプログラムについての心得 【到達目標】 ・夏休みの過ごし方個々の課題、研究の取り組みを共有して互いを理解することができる ・アシスタントプログラムの心構えを理解できる ・時間管理、取り組む姿勢			
5	【授業テーマ】5/22 ・SNSの使用について(モラルとマナー) ・ITリテラシー 【到達目標】 ・学校生活を楽しく有意義なものにするためモラルやマナーについて理解ができる				14	【授業テーマ】9/4 ・自身の就職、将来について考える 【到達目標】 ・夏休みの過ごし方個々の課題、研究の取り組みを共有して互いを理解することができる ・就職先について考えることができる ・アシスタントプログラムの心構えを理解できる			
6	【授業テーマ】5/29 ・クラス目標について ・学生便覧、学生生活のルールについて 【到達目標】 ・クラス全員が目標を共有して、ルールを守り互いに認め尊重し合い、コミュニケーションを量り 発言力をつけることができる				15	【授業テーマ】9/11 ・業界のことを知って、業界で活躍してる人を知る 【到達目標】 ・自身に必要なことを知って将来に繋げられるイメージを持つことができる ・業界で活躍できる人物像を考え理解して自身に活かすことができる			
7	【授業テーマ】6/5 ・学校、クラスルールについて「挨拶」と「敬語」 【到達目標】 ・挨拶は自らできる ・メールとライン対応ができる ・職員室の入退室のルールを理解できる ・礼儀と心構えを養うことができる ・電話対応ができる				15	【定期試験内容】9/18 ・1S授業内容の振り返り ・アシスタントプログラム心得の理解と行動 【評価項目とフィードバック】 ・学校生活とクラスルールを理解して業界で活躍するイメージができる ・アシスタントプログラムと心得を理解して行動できる			
8	【授業テーマ】6/19 ・学校、クラスルールについて「挨拶」と「敬語」 【到達目標】 ・挨拶は自らできる ・メールとライン対応ができる ・職員室の入退室のルールを理解できる ・礼儀と心構えを養うことができる ・電話対応ができる				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導									